

遊佐で生まれた「めじか」の価値の強化

ブランド鮭の地位の確立と活用



土地柄・課題
豊富な魚介類に恵まれる酒田港

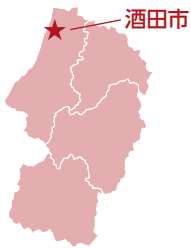
酒田市にある新栄水産株式会社は、庄内で水揚げされた魚介類の加工・販売を行っている会社です。「庄内では、四季を通じてさまざまな魚介類が獲れます。新鮮な魚のおいしさをそのまま味わってもらうために、直営店だけでなく、インターネットを通じて、鮮魚セットや加工魚セットなどの販売も行っています」。そう話すのは、代表取締役を務める高橋精一さんです。新栄水産(有)の取り扱う魚介類は、庄内名物の寒ダラはもちろんのこと、サクラマス、岩牡蠣、タイ、サザエなどの多岐に渡っています。そんな高橋さんが遊佐町産の鮭のブランド化に取り組み始めたのは、以前は飼料にしかならなかった産卵後の鮭をどうにか利用できないかと思つたことがきっかけだったそうです。

取組の経緯
遊佐町の「めじか」をスモークサーモンに

山形県の西北端、鳥海山の麓に位置する遊佐町は、鮭の遡上地として知る人ぞ知る存在。

今後の課題・展望
水揚げした鮭の価値向上を目指して

今後は、プレゼンテーション・展示会を含めて、販路を拡大していきたいと考えているそうです。「最近では自然由来の食品が珍重されていますから、スモークするために作つた鮭ではなく、あくまでも捕獲して最終的に残つた鮭を利用していることを打ち出して、いい食材として認知してもらいたいですね。将来的には、海外展開も視野に入りたいです」と語る高橋さん。手づくりを大事にする真摯な取り組みは、これからも続いていきます。



新栄水産有限公司
代表取締役 高橋精一さん

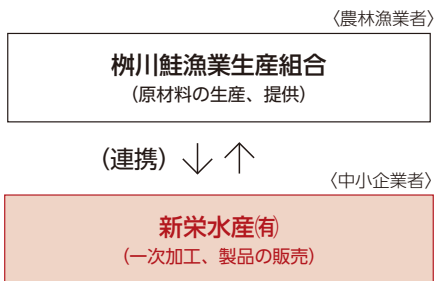
遊佐町で鮭事業の取り組みが始まったのは江戸時代、ふ化場が設置されたのは今から100年以上も前のことで、長い歴史を有しています。遊佐町で生まれ、また放流された鮭の稚魚は北海道沖で育ち、自らが生まれた、遊佐町を流れる月光川に帰ってこようとしています。この遡上の途中にオホーツク海で捕獲された鮭のみが、「めじか」として高値で取引されるのです。その割合は、秋鮭1000匹に1匹交じるかどうかという貴重さ。目が前方に近寄っているさまから、「めじか」という名前がついたとのこと。これから遊佐町まで遡上する鮭ですから、その体には脂が乗り切っており、味わい

事業の今これから

令和元年12月現在

現在では、公式ホームページでの通販や庄内観光物産館、東京にある山形アンテナショップでの購入に加え、遊佐町のふるさと納税の返礼品にも採択されたとのこと。白鮭という品種についてお客様から「天然のものは珍しく、安心して食べることができる」などの声をいただいたそうです。さっぱりした味にリピーターも多く、徐々に認知されてきているような雰囲気も感じているとのこと。令和元年12月には、「白鮭でつくる「魚醤」が商品化予定、来年度には「海宝漬」の商品化に向け開発を進めているそう。「今ある資源を有効に活用し鮭の良さを知っていただけたら嬉しいですね」と高橋さんは話してくれました。

事業実施体制 (助成機関 H24.11～H26.10)



工夫 食材の特性を活かした商品づくり

もとろけるよう。普通の鮭の3〜4倍の値段で取り引きされるそうです。「最近では鮭児という鮭も人気があります。遊佐産の鮭も貴重ですから、活かさない手はないと考えました」と語る高橋さん。以前より付き合ひのあった栴川鮭漁業生産組合と連携し、めじかをスモークサーモンにする取り組みをはじめました。

製造しているスモークサーモンは、低温でゆっくりと燻製にしたもの。低温で長時間をかけて燻製にすることで、保存性がより高まるのだそうです。燻製の際は、国産の天然塩「旨味の高い塩のみを使用しました。また、一般的にスモークサーモンといえば赤身のもの

成果 食べてもらうことで理解してもらうおいしさ

成果について、「一般的にイメージするスモークサーモンの色と違うので、まずは食べてもらうことを最優先に考えて、試食販売や展示会への出店を行い、おいしさを理解していただきました。『おいしい』『生ハムみたいな食感』という感想をいただき、スモークサーモンは赤いものだという固定観念をすこし外せたかなと思っています」と高橋さんは話します。現在購入が可能なのは、新栄水産のアンテナショップとインターネット、庄内観光物産館など。首都圏にも出荷しています。すべて手作業で作っているので生産量には限りがあります。が、手作りが売りでもある商品とのこと。じっくりとマーケットを広げていく予定です。



「はららご」は自分の手で混ぜ合わせることで、より食べる楽しみを味わえる



会社概要
新栄水産有限公司
住所／〒998-0838 山形県酒田市山居町2-14-22
電話／0234-21-2755
ホームページ／http://www.shinei-suisan.com